

# Solaris システムにて「snmpXdmid」プロセスを起動しないように設定する。

H 社製 SNMP Agent 固有の問題

H 社製の SNMP Agent をインストールした際の固有の問題で snmpXdmid が停止する。

snmpXdmid は DMI-SNMP ( Desktop Management Interface ) をマッピングする。

DMI と SNMP の協調に必要なデーモンプロセスで、snmpXdmid が起動していないからといって snmpdx 自体の機能に影響はない。

通常の SNMP 管理にはこのデーモンプロセスは使用されない。

また、snmpXdmid は停止するまでに数回 SNMP-request を自ホストの 161/udp にコミュニティ名 "public" で発行する。

SNMP Agent のコミュニティ名に public が指定されていない場合は AuthenticationFailure トラップメッセージが SNMP Agent からマネージャへ通知されます。

通知しないためには SNMP Agent のコミュニティ名に public を指定する必要がある。

snmpXdmid を OS 起動時に起動しないように設定する。

snmpXdmid の起動ファイル

```
/etc/init.d/init.dmi
```

/etc/rc3.d/S77dmi のリネーム

```
mv /etc/rc3.d/S77dmi /etc/rc3.d/_S77dmi
ls -l /etc/rc3.d/_S77dmi
```

システム再起動

```
shutdown -y -i6 -g0
```

syslog 確認及び統合コンソール確認

システム再起動後( 約 10 分程度経過後 )に以下のメッセージが syslog 及び統合コンソールに出力されていないことを確認する。

```
--- Sample ---
「Sep  7 22:22:01 hostname snmpXdmid: [ID 290637 daemon.error] Unable to connect to snmpdx」
--- Sample ---
```

以前の勤務先で訳の分からないメッセージが出てサポートに問合せを行い解決した問題の一つです。

懐かしいなー。今でも元気にシステム動いているかな～。